

コロナ対策で、街でも議会でも

支援金申請・
ワクチン予約
サポート200件

新型コロナによる休業・時短、さらに物価高騰が中小小工業者の営業を直撃しています。佐藤区議は、持続化給付金などの申請援助に奔走し、大変喜ばれています。面倒なコロナワクチンの予約のサポートにも取り組みました。

議会発言重ね、
区長申し入れ
22回

PCR検査の拡充、保健所体制の強化、医療機関への支援、中小企業・業者の支援強化などを実現してきました。



街頭相談する佐藤議員
(右から2人目)

佐藤さんの親身な援助で申請が順調にできて、本当に助かりました。中央・すかやさん



“佐藤伸議員の歩み”

宮沢賢治・高野長英らの

不屈で先駆の気風を受けて

佐藤伸さんの出身は岩手県水沢市(現奥州市)。「銀河鉄道の夜」などの童話作家・宮沢賢治や、幕末の蘭学者・高野長英の生家に近い町です。賢治や長英の生き方に触れて成長。少年時代はサッカーや野球に熱中。野球の大谷翔平選手も水沢出身です。



大田のモノづくり技術と業者運動に感動し

テレビ中継で共産党の上田耕一郎参院議員(故人)の国会質問を見て、大田区のモノづくり技術と業者運動に感動、さっそく上京し大田民商事務局に就職、19歳でした。同年秋、日本共産党に入党。困っている人をだまっていって見過ごせないと、生活相談にも奔走しました。



区民の実態で迫力の議会発言

区民の暮らしや営業の切実な声を区政にまっすぐ届けたいと区議に挑戦、2007年初当選。以来4期14年、事実にもとづく鋭い論戦で、「学校給食の無償化は自治体の判断でできる」ことを区に認めさせるなど、区政を動かしています。



4人の子育て真っ最中

家族は看護師の妻と4人の子どもたち
子育て真っ最中。保育園増設や子どもをめぐる健康・安全対策など、ママ・パパたちと意見を共有して取り組んでいます。

暮らしと営業守れ、平和な日本を

佐藤伸さんは、憲法守れ、平和で民主的な日本を、原発ゼロ、中小企業支援と地域経済振興、区民と野党の共闘前進など、さまざまな分野で、連日奔走しています。





佐藤伸

さとう しん

消費税
5%減税
インボイス
中止に

4期
14年
日本共産党
区議会議員・党区議団幹事長

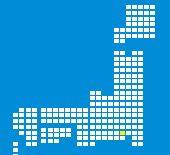
コロナと物価高から暮らしと営業を守ります

みなさんに支えられ区議会議員4期14年になります。この4年間は34回の条例提案など、区民のみなさんの切実な声を区政に届け、ついに高校生(18歳の3月末)までの医療費無料化を実現しました。

岸田政権が大軍拡・大增税、憲法改悪の動きを強めています。憲法を生かし、平和・いのち・暮らし最優先の政治の実現に力をつくします。

自民・公明などが支える現区政は、新空港線(蒲蒲線)整備や沿線の街づくりなど、大規模開発優先になっています。コロナと物価高から区民の暮らしと営業を守るため、これからも国保料や公共施設の使用料の値下げ、防災対策の強化など、区民のみなさんと力を合わせてがんばります。

5期目もぜひ、押し上げてください。よろしくお願いたします。






大田区から日本を変える

- 消費税5%減税、賃金上がる日本へ
- CO²排出ゼロの大田区、気候危機打開を
- ジェンダー平等の大田区・日本へ
- 大田区平和都市宣言を生かす区政、核兵器禁止条約に参加する日本へ

【プロフィール】1974年岩手県水沢市(現奥州市)生まれ■1993年大田民主商工会に勤務■2007年区議会議員に当選(4期14年)、区議会交通問題対策委員長など■2017年都議候補■大田革新懇常任世話人、憲法改悪反対大田区共同センター幹事、大田区から原発ゼロアピール運動事務局

LINE公式
情報を配信中!
ぜひ登録を



佐藤伸

みなさんと力合わせて

この4年間 公約を実現しました

認可保育園23か所増設

認可保育園を希望しても入れなかった子どもは今年4月時点で1000人。引きつづき認可園の増設に力を尽くします。

まだ保育園が足りないし、保育士さんなどの処遇も引き上げてほしい。佐藤さん、ぜひ、頑張ってください。 中馬込・中村さん



ホームドア

大森駅、平和島駅に実現。馬込駅、西馬込駅は2023年度中に完成予定。



佐藤区議は2014年来、早期のホームドア設置を区議会で取り上げ、住民とともに、京急、東京都に申し入れてきました。

東京都交通局の申し入れに、かち都議(当時)と佐藤伸さんが同行してくれました。北馬込・佐藤さん



西馬込駅に新たな駐輪場実現

駐輪場不足が大問題だった西馬込駅、多くの利用者とともに増設を求める運動を続け、2020年ついに355台分が増設されました。



東京都への要請に同行してくれました。できてみんな喜んでます。 南馬込・本多さん



新たな特養ホームが開設へ



完成予想図(2025年開設予定)

大森東の貴船堀埋立地に、118床の特養ホームが2025年に開設予定です。現在、区内の待機者は1,000人。引きつづき増設めざして頑張ります。

特養ホームは年金で入れるようにしてほしい。老後は住み慣れた土地で、家族の近くで過ごしたいです。 山王・高橋さん



学校給食無償化へ道開く

——佐藤区議の議会質問で



「給食費は保護者負担」との学校給食法を盾に「できない」と繰り返す大田区。しかし2022年9月、佐藤伸区議は、「全国の自治体で無償化が広がっている」「国会で文科大臣が、自治体が無償化することは妨げないと、答弁している」ときびしく追及。区教育委員会は初めて「実施については自治体の判断」と答弁し、無償化へ1歩前進しました。

ぜひ、実現させましょう。みんなで署名運動を進めますよ。 大森北・水元さん



日本共産党 区議団幹事長
さとう しん
佐藤 伸



次はこれを実現します

3つの安心

安全・安心な防災まちづくり

- 老朽化した小中学校の改修
- 中央、馬込の交通不便地域にコミュニティバスなどを
- 横断歩道用点字ブロックの拡充

子育て・教育の安心

- 小中学校の給食費無償化
- 返済不要の奨学金の拡充
- 保育基準の引き上げ、保育職員の賃金引き上げ

住まい・福祉・営業の安心

- 高齢者医療費の負担軽減
- 国保料の引き下げ
- 特養ホームの増設
- 中小零細事業者への直接支援
- 公営住宅の増設

議会での活動紹介

区民の声を第一に

区議団はこの間、**区民アンケート**を実施、回答は4,000件をこえ、**予算要望懇談会**も毎年30をこえる各界・団体と行い、区政に反映させています。



区内各団体との予算要望懇談会。(正面右から2人目・佐藤区議)

ねばり強く提案・申し入れ

この4年間で**条例提案34件**、**予算編成替え提案17件**、**コロナで区長申し入れ22回**。粘り強い提案で保健師増員など数々の区民要望が実現しています。

行政チェック

〈新空港線〉区民の役に立たない新空港線(大田区の負担見込み363億円)は中止・撤回を。

〈羽田再開発〉大企業支援の空港跡地開発など税金のムダづかいにはきっぱり反対。

〈海外訪問〉新型コロナで中止されていますが、毎年予算化。税金による区議会議員の海外訪問は、きっぱりやめよと主張しています。

〈議員交通費〉区議会議員の交通費1日(議会開催日)3,000円を実費、または0円に改めよと提案。